

イモゾーフAMILYと振り返る 東海村60年のあゆみ

【主な出来事(昭和35～39年)】

- | | | | |
|------------------|------------------|--|--|
| 昭和35年
(1960年) | 1月 | ▽日本原子力発電株式会社
東海発電所建設工事着手 | 通信手段
の向上 |
| | 4月 | ▼東海電報電話局が新設され、
自動電話局開局 | |
| | 5月 | ▼勝田警察署東海駅前巡査駐在所業務開始 | |
| | 8月 | ▼電電公社電気通信研究所茨城支所発足 | |
| | 9月 | ○野天の剣道場が完成 | |
| 昭和36年
(1961年) | 1月 | ▼岡地区の簡易水道完成 | |
| | 3月 | ▼東海警部補派出所にシープが配車される | |
| | 6月 | ▼じん芥処理場の点火式
▼梅雨前線集中豪雨、村内各所に被害が出る | |
| | 11月 | ○石神外宿から1600年前の石棺・埴輪が出土 | |
| 昭和37年
(1962年) | 12月 | ▼東海駅構内で急行いわて号脱線転覆事故
▽放射線医学総合研究所東海支所開所
▼役場の機構改革(1室8課制) | 教育環境の
整備・充実 |
| | 1月 | ▼消防団第1分団から第18分団まで機械化
装備完了
▼区長会新発足 | |
| | 3月 | ○村松小学校閉校(明治33年開校) | |
| | 4月 | ○白方小学校・照沼小学校開校 | |
| | 6月 | ○東海なかよし幼稚園石神分園開園 | |
| | 8月 | ○青年研修会館起工 | |
| | 9月 | ▽原研・東海研究所の国産第1号原子炉
(JRR-3)臨界 | |
| | 10月 | ▼常磐線電化(勝田～高萩間) | |
| | 11月 | ○本村初の公民館分館落成(白方・照沼・亀下・
押延) | |
| | 12月 | ▼細浦土地改良事業の耕地整理完成
▽科学技術庁の放射線測定車によるモニタリ
ング開始 | |
| | 昭和38年
(1963年) | 4月 | ▼村松農協・石神農協が合併し、東海村農業
協同組合発足
▼公募により村章決定 |
| | | 7月 | ▼国道245号、久慈大橋開通
○東海村体育協会発足 |
| 10月 | | ▽原研・東海研究所の動力試験炉(JPDR)が、
わが国初の原子力発電に成功 | |
| 昭和39年
(1964年) | 3月 | ▼不審火により東海村役場全焼、東海中学校
一部類焼 | |
| | 6月 | ▼母子健康センター開所 | |
| | 8月 | ○第1回村民民謡踊り大会開催
▼水戸射爆場返還促進県民大会開催(村民も
参加し、返還運動署名に6,015人) | |
| | 11月 | ○石神小学校新校舎完成 | |

▼…暮らし ○…教育・文化 ▽…原子力

農作業風景(昭和35年ごろ)



▼東海駅構内で急行
いわて号脱線転覆
事故(昭和36年)



◀久慈大橋の竣
工式典(昭和
38年)



村松小学校閉校の記念撮影(昭和37年)



◀照沼小学校通路路完成
(昭和38年)



▶東海中学校秋の
運動会(昭和39年
ごろ)



あのころの…「広報とうかい」こんな記事(一部抜粋)

■給食に朗報 リフト完成

(第82号/昭和38年5月20日発行)

白方、照沼両小学校の給食運搬用のリフト(昇降機)が完成しました。一回の収容昇降、能力は、一教室分を収容し上下往復二～四分、約100キロの重量物を運搬できる三馬力の力をもっております。約十～二十分で二階、三階全教室の配食を済ませることが可能になった訳です。リフト取付のための建屋は両校分合計で八十五万円を要しております。これで両小学校共、県下で誇り得る優秀な校舎と、給食装備が完成、名実ともに近代化されました。